

令和 6 年 7 月 2 日県土整備常任委員会

◆宇野裕 委員      それでは、大きく 2 点お伺いをさせていただきたいと思います。

新湾岸道路についてお伺いいたします。この問題については、先ほどの部長の御挨拶の中でも触れられておりましたが、実は私も令和 3 年 7 月の当委員会において質問をさせていただきました。本日の委員会で改めて御質問をさせていただきたいと思います。

新湾岸道路は、湾岸地域の慢性的な交通渋滞の解消による生産性の向上や国際競争力の強化に資するだけではなく、災害時の復旧活動を支え、道路ネットワークの多重性、代替性の確保による防災力の強化を図る上で、自民党といたしましても大変重要な道路であると考えているところであります。先般、国による委員会が開催され、新湾岸道路についても審議されたと、部長の御挨拶の中にもありましたが、執行部のほうから御説明を聞いているところでございます。新湾岸道路の実現に向け、大きな一歩を踏み出したものと認識しております。計画の具体化に向けて、今後の進展に大変期待をしているところであります。

そこでお伺いをさせていただきます。新湾岸道路の計画の具体化に向けて、今後どのように検討が進められていくのか。よろしくお願いいたします。

◎説明者（横田道路計画課長）      道路計画課でございます。

先月、6 月 25 日に開催されました国の社会資本整備審議会道路分科会関東地方小委員会において、計画段階評価における進め方として、今後、本格的に概略ルートや構造の検討を行うというためのまず有識者委員会を設置し、また検討の発議を行うことや、検討に当たり国、県、沿線市が一体となって検討を進めるということが示されたところでございます。今後、有識者委員会での助言や提言を受けつつ、地域住民をはじめとした関係機関との合意形成を目指して双方向コミュニケーションを実施して概略ルート、構造の検討が進められることとなります。県としても、引き続き計画の早期具体化が図れるよう、沿線市とともに国と地域の間に入って積極的に役割を果たしていきたいというふうに考えてございます。

以上でございます。

◆宇野裕 委員      ありがとうございます。心強い御答弁ありがとうございます。今後速やかに有識者委員会を設置し、本格的な概略ルート、構造の検討において、丁寧に地域とコミュニケーションを図っていただき、早期に計画の具体化を図るよう強く要望させていただきたいと思います。

続いて 2 点目であります。地元の関係でございます。広域的な幹線道路ネットワークにアクセスする銚子連絡道路の整備についてお伺いをさせていただきたいと思います。

銚子連絡道路は圏央道に接続し、山武・東総地域の広域的な幹線道路ネットワークを形成するとともに、農林水産物の販路拡大や地域経済の活性化を図り、防災力を向上させる大変重要な道路であります。本年３月には、地元にとって長年の悲願でありました横芝光町から匝瑳市間の５キロメートルが開通いたしました。これまでの県執行部の皆様、そして関係者の皆様方に心から感謝を申し上げたいと思います。本当にありがとうございます。

開通に先立ちまして、地元でスカイウォーク☆フェスティバルというものが開催されました。快晴の下、1,500人を超える来場者があり、改めて銚子連絡道路の開通に対する地元の期待の高さを実感したところであります。また、開通した区間を利用した方々から便利になったねとの声を聞き、私も大変喜ばしく感じているところでございます。今後は、これに続く匝瑳市から旭市間についても早期に整備をいただくことで、匝瑳市のポテンシャルを十分に発揮できるだけでなく、旭市、銚子市も含めた東総地域の活性化につながるものと考えているところでございます。

そこでお伺いをさせていただきます。銚子連絡道の匝瑳市から旭市間の取組状況はどうか。よろしくお願いいたします。

◎説明者（齊藤道路整備課長） 道路整備課でございます。

銚子連絡道の匝瑳市から旭市までの約13キロメートル区間につきましては、現在、道路予備設計や関係機関との協議を進めているところでございます。今年度は必要な道路の幅や交差道路の計画などについて地元説明会を開催するとともに、橋梁の予備設計に着手する予定でございます。引き続き地元の皆様の御理解、御協力をいただきながら事業を推進してまいります。

以上でございます。

◆宇野裕 委員      ありがとうございます。地元の説明会を経た上、近い将来、用地買収に着手されると思いますが、この用地買収については、当委員会で私も何度もいろいろお話をさせていただいておりますけども、時間との勝負でありますので、この用地買収をいかに効率よく、短期間で地元の地権者の皆さんに御協力いただくかと。これは、やはりマンパワーが絶対必要になってまいります。この辺のところのマンパワー、部長さん、ぜひ地元の市町村の協力、あるいは、いろいろな民間の専門知識を持った方々の力だとか、あるいは国からの支援だとか、いろいろ、もう全て投入できるマンパワーを投入していただいて、早期に用地買収を見通しをつけていただいて、買収できたところからどんどん工事を進めていっていただきたいということを要望いたしまして、私の質問を終わりにいたします。ありがとうございました。